

公開セミナー「刑務所のいま 裁判員裁判と量刑を考える」

9月22日(土) 青山学院大学にて公開セミナー「刑務所のいま - 裁判員裁判と量刑を考える -」の第2回目が行われました。

この公開セミナーは全3回シリーズで、刑務所や量刑、そして裁判員制度との関係について考えます。第2回目は「施設内処遇から社会内処遇へ、更生と社会復帰について」がテーマでした。

まず小池振一郎弁護士から海外の刑務所の様子を報告していただきました。人間として扱われて、はじめて人間らしい心を取り戻し、更生できるという言葉が胸に響きました。その後、久保貴東京保護観察所所長が保護観察の現状と課題についてお話いただきました。裁判員裁判では、執行猶予の場合に保護観察が付く割合が増えていることから、保護観察の現場を知ることができる貴重なお話でした。濱田華子臨床心理士からは、被疑者への心理カウンセリングのお話を伺いました。刑事裁判までの間に、自分の罪と向き合えるかどうかは、被疑者にとっても被害者にとっても重要な問題です。カウンセリングによって心のサポートをしていくことの大切さを知ることができました。

私は、司会を担当したのですが、参加者からのたくさんの質問を見て、裁判員制度の意義は、刑事裁判の場面だけではなく、罪を犯した人の更生や社会復帰を自分たちにも関係ある問題として考えることにもあるのだと実感しました。

第3回目は、10月14日(日)14:00から青山学院大学にて行われます。第3回目は、「裁判員裁判と量刑」というテーマを中心に行います。司会は裁判員経験者ネットワーク代表世話人の牧野茂弁護士が努めます。講師の小池振一郎弁護士のほかにゲストに裁判員経験者の方も2名参加いただく予定です。第3回目だけの参加も可能ですので、関心のある方はぜひご参加ください。

(大城聡)

<第3回目 公開セミナー「刑務所のいま」>

日時：10月14日(日)14:00開始

場所：青山学院大学 総研ビル3階第10会議室

資料代：500円

<主催>

NPO 法人朝日カウンセリング研究会、裁判員経験者ネットワーク

<共催>

裁判員ネット、青山学院大学裁判員研究会

<申込み・問合せ> 当日参加もできます。

NPO 法人朝日カウンセリング研究会 <http://www.aco-web.org>

〒151-0053 渋谷区代々木 2-27-16-408 Tel/Fax 03-6276-7649